

うよ』

皆は急に元氣になつてスル／＼と歩き出しました。蚯蚓のおぢいさんにおばあさん、おとうさんにお母さん、近所のお友達やらおぢいさんやら、黄金虫だの虻だの蟻だの、ゾロ／＼ズル／＼、上へ上へ、上へと暗い泥のトンネルやお山を通つて、やつとこさで檜の木の下の明るい所に出ました。

花子さんはこ／＼して『ホーラ双子さんよ。』みると、花子さんの両方の手の上に、ドングリの帽子がのつて居て、その中で双子サンは小さく固くうづまいて、スヤ／＼スヤ／＼と眠つて居ました。『まー、花子さんありがたう。花子さんありがたう』みんなはもう嬉しくておどろあがつて喜びました。

第三十二回京阪神聯合保育大會

神戸市保育會 大 西 精 一

第三十二回京阪神及吉備、名古屋の聯合保育大會は、神戸市保育會主催で、十月十七日神戸市神戸小學校で開かれた。來會者は大阪市の三百名、神戸市の二百餘名をはじめ、すべて七百三十餘名、來賓は佐藤縣學務課長、横尾市教育課長、山榊代議士、土川五郎氏、縣市會議員、各學校長其の他合せて八十餘名の多きに達し、満場立錫の餘地もないといふ盛會であつた。

會議は午前八時に開かれ、未正神戸市保育會長議長席に就き、(研究題より池永同副會長と交代)左のプ

プログラムにより整然と進行した。

第三十二回京阪神聯合保育會順序

大正十四年十月十七日午前九時開會

一、一同入場

豫定時間
午前八時五十分

一、囀

歌

君か代

正 午前九時

一、開會之辭

神戸市保育會長

一、祝辭

兵庫縣知事

神戸市長

以上約二十分間

一、會務報告

約五分間

一、議事

協 議 題

1 幼稚園令制定促進の件に就て

約十分間

研 究 題

1 幼稚園保姆の任務を全うせんが爲めに現代の思潮に照し特に修養を要すべき事項如何

名古屋市保育會提出

約三十五分間

2 時代の要求に鑑み幼稚園教育に於て質實剛健の芽生を一層強くならしむる方案如何

吉備保育會提出 約 三十五分間

3 保育の効果を大ならしむる爲め幼児に對する母親の理解を向上せしむるに必要なる

幼稚園の施設を承りたし 大阪市保育會提出 約 三十五分間

(説明) 幼児教育は幼稚園と母親家庭との理解協力によらざれば其効果を收むるこ

と至難なるは論を俟たざる處なり、然るに現狀に於ては一般母親の幼児に對する理

解低き爲め此點に關して遺憾とする處尠しとせず之れ本問題を提出せし所以なり

4 幼稚園に於ける唱歌及び遊戯選擇の標準を承りたし

神戸市保育會提出 約 三十五分間

●(備考)可成多數の御意見發表を願ひ度きに依り一人約六分間以内に願ひたし

休 憩 晝 食

一、研究 發表 表

正 午後一時始

1 組分けの仕方に就て

京都市保育會 約 十五分間

2 幼児の砂場保育

大阪市保育會 約 十五分間

3 幼児の語彙に就て

吉備保育會 約 十五分間

4 幼兒と色彩

京都市保育會

約 十分間

5 一幼兒の觀察に就て

神戸市保育會

約 十五分間

一、遊 戲 交 換

約一時二九分間

1 影 踏 み 2 兎のダンス 3 虫の樂隊

4 團栗ころく 5 を 山 6 お遊び 大阪市保育會

1 風にはつ葉 2 自動車遊び 京都市保育會

1 朝起の雀 2 兎のダンス 吉備保育會

1 お玉杓子 2 海 水 浴 神戸市保育會

一、閉 會 之 辭 神戸市保育會長

以 上 午後三時半終り

協議題の「幼稚園令制定促進の件」に就いて、十月初め關西二三の新聞紙に掲載された、文部省で審議中の幼稚園令改正基礎案といふのが甚しく吾人の期待を裏切り、唯現在の小學校令中のものを單行法規に改めたに過ぎないものだったので、大阪、神戸の兩會役員が會合して、目的貫徹のため、東京方面及聯合各保育會に夫れく、照會や依頼中であつた。當日開會前の聯合役員會議中に東京市學務局から「關西新聞のは誤り、出來るだけ希望にそふ」との飛電あり、一同これに力を得、總會の席上で、大阪市村

田二郎氏からこの件に關し從來の經過を詳細に報告せられ、飽くまで希望達成のため努力することを決議した。そしてその方法は神戸市保育會に一任せられたので、神戸市では取り敢へず、文部省關屋普通學務局長宛に、「幼稚園令制定はかねて提出せる全國聯合保育會の意見に副ふやう御努力を乞ふ」と打電し、更に右の旨を文書を以てすることに決した。

研究題は皆幼稚園教育の内容充實と、その普及發達を圖るために重要な問題であるが、各市の代表者が真摯な態度で有益な意見の發表があり、研究發表は日々幼兒を取扱ふ上に常に留意せねばならぬ事項のみで、是亦貴重なる苦心の結果を詳細に發表せられたので、一同の得る所頗る大なるものがあつた。遊戯交換では本大會のために各市が新に考案されたものを實演せられたのであるが、とりくに面白く、いもので一同の喝采を博した。

以上で大會は終つたが、要するに本大會が豫期以上の出席者を得、殊に遠く東京・静岡・滋賀・廣島・佐賀・熊本・高知の各地方から態々出席せられたのを見、而かもすべてが熱心に研究的態度を以て終始せられたのを見、幼稚園教育の前途を想ふて實に愉快に堪へない所である。

因に兵庫縣では今回縣保育會組織の計畫があり、當日閉會後縣下會員を集めて、津倉縣視學からその發表あり、全會員の賛成を得、近く委員を選んで具體案を決定せられることになつたから、やがては兵庫縣保育會としての活躍を見ることであらう。